



漆原夏樹展

- 未見の花・惑星（ほし）のかけら -

プレスリリース



ギャラリー 広田美術

漆原夏樹展 - 未見の花・惑星（ほし）のかけら -

ギャラリー広田美術では
2022年11月22日（金）～12月7日（土）まで、「漆原夏樹展 -未見の花・惑星（ほし）のかけら-」
を開催いたします。

1977年生まれの漆原は、東京芸術大学大学院美術研究科日本画専攻を修了後、個展を中心に制作を続けている作家です。

2013年の個展以降は人物と風景を中心にした作品を描き始め「存在のあり様」を表現しようと制作してきました。

近年は彼の根源的なテーマである「存在の在り様」からより深い部分にある「人や植物、風景に対する神性」について考えることが増えたようで、日々の生活の中でふと祈り、願いたくなる瞬間や対象を象徴する景色と描きたいと制作した新作発表致します。

大作50号の対作品を含む、約10点の新作展です。
ぜひご紹介いただくとともにご高覧くださいますようお願い申し上げます。

開催概要

「漆原夏樹展 - 未見の花・惑星の（ほし）かけら -」

会期：2024年11月22日(金)～12月7日(土)

時間：11：00～19：00（土のみ18時迄）

休廊：日月祝

会場：ギャラリー広田美術
東京都中央区銀座7-3-15

電話：03-3571-1288

お問い合わせ先：info@hirota-b.co.jp

担当：ギャラリー広田美術 江上

ギャラリー
広田美術



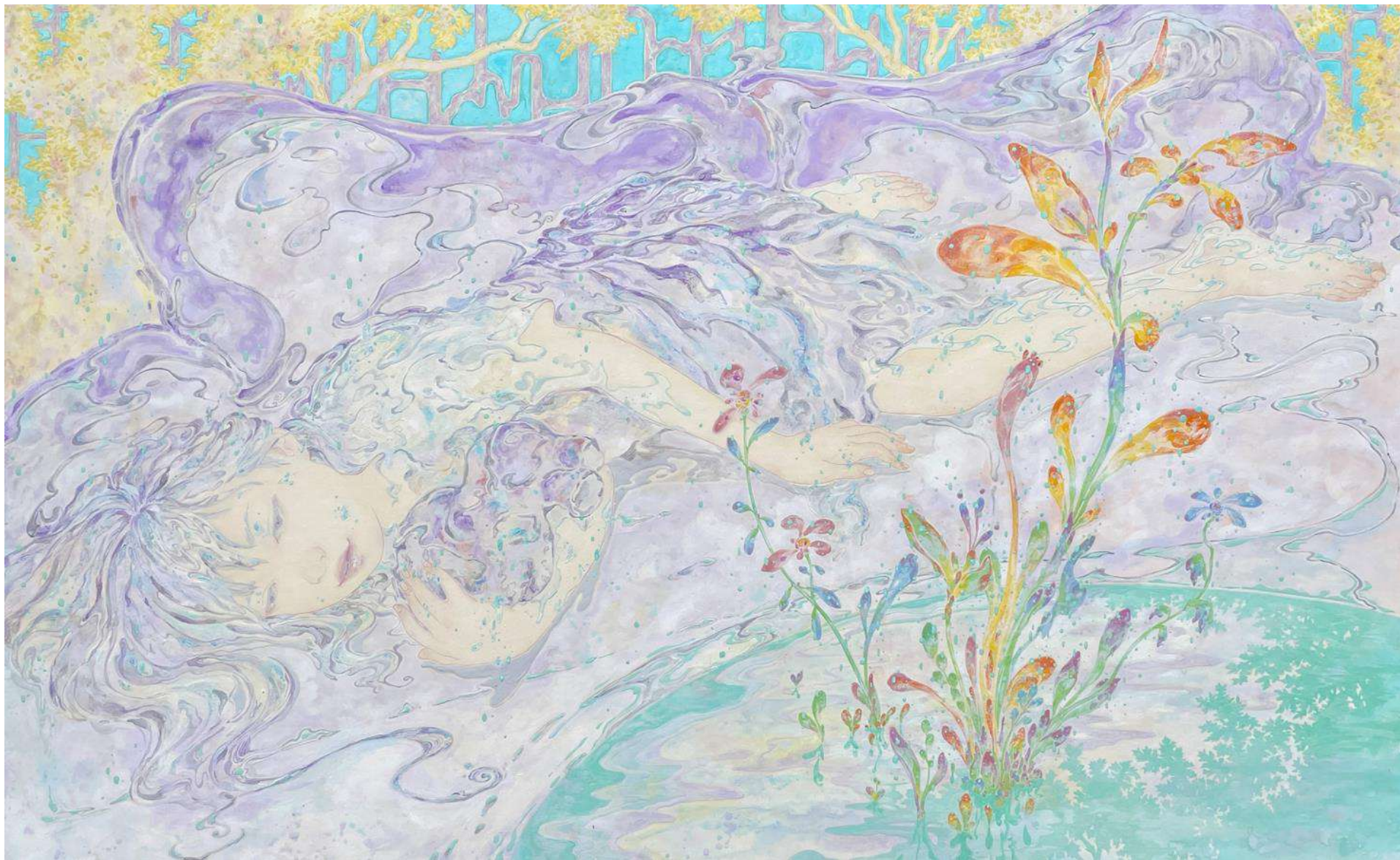
<https://hirota-b.co.jp/>



「鳴神の景色」
50P (116.7×80.3cm)
紙本彩色、2024年

「瑞風の景色」
50P (116.7×80.3cm)
紙本彩色、2024年





「水底の花」
50M (116.7×72.7cm)
紙本彩色／2024年

「春の声」
8F (45.5×38.0cm)
紙本彩色／2024年





「驟雨（しゅうう）」
6F（41.0×24.2cm）
紙本彩色／2024年

漆原夏樹 ステイトメント全文

『目の前の人や植物、風景にあらわれる神性について考えることが増えてきた。祈りの対象として歴史的に受け継がれてきたものだけでなく、日々の生活の中にも思わず願いを込めてしまう対象が存在している。そのような祈りや願いを託す対象とは一体何なのだろうか。

そこでは、何か祈らずにはいられないものが顕現していて、あるいは何かと交感することで何かが見えてしまっているのかもしれない。それは、まだ見ぬ花を見つけ、この星のかけらを拾うように、世界のささやかな輝きに触れ、世界を少しでも祝福できるようにする行為でもあるように思う。

そのような日々の瞬間を、その存在たちを象徴する景色として描くことを試みている。』

漆原夏樹

掲載

東京芸術大学大学院美術研究科日本画専攻を修了後、個展を中心に制作を続けている漆原夏樹の2年ぶりの個展を開催。根源的なテーマである「存在の在り様」からより深い部分にある「人や植物、風景に対する神性」について考えることが増えたようで、日々の生活の中でふと祈り、願いたくなる瞬間や対象を象徴する景色と描きたいと思い制作した新作を発表する。

「存在の在り様」を掴もうと制作をしてきた漆原夏樹の2年ぶりの個展が開催。日々の生活の中でふと祈り、願いたくなる瞬間や対象を象徴する景色と描きたいと思い制作した新作を発表。

200字、100字程度にまとめております
ぜひご利用ください

ほか、展覧会のお知らせ

「狩野宏明展 – 窓越しのスパイラル・ダンスー」

会期：2024年11月1日(金)～11月16日(土)

時間：11：00～19：00（土のみ18時迄）

休廊：日月祝

会場：ギャラリー 広田美術

狩野宏明による5年ぶりの個展を開催、プレスリリース希望の場合はお問い合わせください

「福Project – 55th anniversary exhibition -」

会期：2024年12月11日(水)～12月21日(土)

時間：11：00～19：00（土のみ18時迄）

休廊：日月祝

会場：ギャラリー 広田美術

55周年を迎えるお祝いに、日ごろ展示をしている作家たちによるグループ展を開催いたします

お問い合わせ

本展へのお問い合わせはこちらまでお願い致します。

お問い合わせ先：info@hirota-b.co.jp

電話番号：03-3571-1288

担当：江上

ギャラリー
広田美術

株式会社 ギャラリー広田美術
1040061 東京都中央区銀座7-3-15
03-3571-1288
info@hirota-b.co.jp



<https://hirota-b.co.jp/>